

# 日本酸化ストレス学会東海支部 第7回学術集会 開催及び演題募集のお知らせ

【開催日時、場所】

## 学術集会

日時: 平成31年2月16日(土)13時00分～17時00分 (予定)

場所: 名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト 会議室

〒450-6305 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番1号: 名古屋駅隣接 JPタワー5階)

情報交換会: 名古屋市立大学ミッドタウン名駅サテライト 会議室 (講演会場)

## プログラム

1. 教育講演「歯周病とアルツハイマー病分子病態」  
道川 誠 先生 (名古屋市立大学大学院医学研究科 教授)
2. 一般講演

一般講演の演題募集 演題申込締切 平成31年1月11日(金)

一般講演の発表演題を募集いたします。奮ってご応募下さい。

演題、演者および共同研究者(演者に○)、所属、代表連絡先(氏名、所属、所在地、電話番号、メールアドレス)を記載し、メールにて  
prmut0@phar.nagoya-cu.ac.jp (武藤) まで送信下さい。

### 発表形式

口頭発表(発表10分+質疑5分程度)PCをできるだけご持参ください。

応募演題数によって調整する場合がありますので、ご了承下さい。

講演要旨締切 平成31年1月25日(金)

電子メールの本文に、代表者の連絡先(氏名、所属、電話番号、メールアドレス)

を記載の上、Wordで作成した研究発表の要旨(フォーマットは、以下をご覧ください。)を添付(WORD及びpdf)し、メールにて

prmut0@phar.nagoya-cu.ac.jp (武藤) まで送信下さい。なお、要旨には図表を挿入していただいても構いません。

参加費：無料

意見交換会（17：30～）会費：一般 3,000 円、学生無料

詳しくは、「日本酸化ストレス学会」ホームページ（<http://sfrrj.umin.jp/index.htm>）内のSFRR 関連会議からアクセスしてください。

主催：日本酸化ストレス学会東海支部

実行委員長：樋口恒彦（名古屋市立大学大学院薬学研究科教授）

学術集会事務局：名古屋市立大学大学院薬学研究科 武藤貴子

Tel/Fax: 052-836-3435

E-mail: [prmuto@phar.nagoya-cu.ac.jp](mailto:prmuto@phar.nagoya-cu.ac.jp)

## 要旨作成例

### 反応補助基を備えたマンガンサレンによる酵素類似活性酸素消去

○則武幸延<sup>1</sup>、梅澤直樹<sup>1</sup>、加藤信樹<sup>2</sup>、久松洋介<sup>1</sup>、樋口恒彦<sup>1</sup>

1. 名市大・院薬、2. 東北大・院理

【目的】活性酸素種は、生体内において炎症や虚血・再還流時などにおける過剰な発生により、様々な疾患の原因や増悪の元凶となっている。そのため種々の抗酸化化合物が研究されており、水酸ラジカル等と化学量論的に反応して消去する分子は多く報告されているが、投与量が微量で有効な触媒的消去剤に関してはまだ実用性あるものはほとんど存在しない。著者らは、金属錯体の中でも・・・・・・・・・・・・・・・・

#### 注意点

1. タイトル：MS ゴシック、フォントサイズ 14
2. 発表者：発表者に○、所属は番号で明示
3. 要旨：MS 明朝、フォントサイズは 12
4. 1 ページ以内（目的、方法、結果、考察）

## 意見交換会申込み

意見交換会に出席します。

#### 所属

○○大学○○学部

代表者氏名 静岡太郎（メールアドレス）

氏名 ○○○・学生（学生の場合は必ず「学生」と記載）

氏名

・

・

計 \_\_\_\_\_ 名